

評価担当者	課名	氏名	内線
	学校教育課	小林 一彦	3110

コード	V-12-28	施策名	幼(保)小中高連携の推進
施策の方針	ふるさとを担うたくましい人材を育てる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っこが育つまち(学び)		
施策の目的	将来の臼杵を支える人材の育成に向け、学校間の連携及び家庭との連携の更なる強化をはかり、幼稚園、保育所・小学校・中学校・高等学校へ進学する際に、安心して進学できる体制を整える。		
施策の内容	義務教育9年間を見通した小中一体教育を全市展開し、18年間を意識した幼保小中高のつながりを円滑にする取組を推進します。中学校ブロックで教職員が集まり、授業参観や児童生徒の情報交換を行い、地域の課題を考え、特徴を活かした学習活動を行います。特性のある子どもには個別の支援計画を活用して特性に応じた指導を行います。臼杵出身の高校生・大学生が、母校の中学校で夏季休業中に学習サポーターとして後輩を指導します。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標値 上段:当初 下段:現在
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	小中一体教育の実践校数	小中一体教育を行う学校数	目標	校	19	19	18	18	19
			実績	校	4	19	19	18	18
			達成率	%	-	100.0%	100.0%	100.0%	
	市内の高校へ進学した生徒の率	全生徒のうち市内の高校へ進学した生徒の割合	目標	%	72	74	76	78	80.0
			実績	%	32.0	35.0	37	33	
			達成率	%	-	48.6%	50.0%	43.4%	
	高校生が学習サポーターとして参加した中学校の数	学習サポーターを受け入れた学校数	目標	校	6	6	5	5	6
			実績	校	5	6	6	5	5
			達成率	%	-	100.0%	100.0%	100.0%	
	幼保小連携協議会の開催回数	情報共有のための会議の開催回数	目標	回	3	3	3	3	3
			実績	回	2	2	3	3	
			達成率	%	-	66.7%	100.0%	100.0%	
○	小中一体教育推進協議会実施ブロック数	小中一体教育推進協議会を3回以上開催した中学校ブロック数	目標	ブロック	-	5	5	5	5
			実績	ブロック		5	5		
			達成率	%		100.0%	100.0%		
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の分析	9年間を見通した体系的な教育をめざし、中学校区5ブロックすべてがそれぞれの良さを生かして、授業改善や情報交換等に取り組んでおり、小中一体教育推進協議会も計画的に実施できました。ブロックごとに学力状況調査結果の分析を行い、課題を共通理解して学力向上に取り組んでいます。学校と家庭の協働を図るため、授業規律や家庭学習の手引き、生活のきまり等をブロックごとに統一して実践しています。市内の高校への進学率は、目標値に達せず、課題が残っています。市内全中学校において、夏季休業中の補充学習に先輩が学習サポーターとして参加しており、中高の連絡会、授業交流と合わせて中高連携が進んできています。								

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果 (H29調査)	検討領域	2.20	1.36	
市民意識調査結果分析	<p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに低く、「検討領域」に位置してあり、施策や事業の内容について再考の余地があります。</p> <p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに低く、「検討領域」に位置しています。妊娠から18歳までの継続した子育て支援の充実を行う一環として子ども子育て課との連携が求められており、幼保小中高の連携を深めたその成果を家庭や地域に伝えていく必要があります。</p>			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	義務教育9年間を見通した小中一体教育を全市展開していますが、ブロックごとの取り組みに差があり、小中一体教育の定着深化には至っていません。さらに、18年間を意識した幼保小中高のつながりを円滑に行うために、本年度策定した、幼児教育基本方針「臼杵っ子」育ての羅針盤の方針を、学校・保護者・地域へ周知し、実践していく必要であります。小中一体教育から幼保小中高一体教育の推進をめざし、連携を深め子どもの生きる力を育む教育の充実を図る必要があります。
-------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1	高等学校奨学資金交付金事業	学校教育課		1,480	2,460	2,460	継続		
2	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助事業	学校教育課		24,280	30,301	30,000	継続		
3	小中一体教育推進事業	学校教育課		1,077	1,917	1,917	—		V-12-28
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				26,837	34,678	34,377			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	小中一体教育については、推進協議会や各ブロックごとの3部会とブロック独自部会で目指す子ども像や全体計画、組織づくりについて共通理解をして進めていくべきです。また、策定された幼児教育基本方針の目的や意義を理解した上で幼保小の連携を深め、実践していく必要があります。中高の連携についても、学習サポーター取り組みや授業交流、情報交換に努め、臼杵市内の高校へ進学する生徒の割合を高めるよう継続して取り組む必要があります。	課長評価
概ね順調		最重点施策であり、来年度強化する

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況		内部評価
-		-

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--

